

新型コロナウイルス感染症を踏まえた関西の元気回復に向けて

広域産業振興

【課題】

- ・新しい生活様式への転換や新型コロナウイルス感染症との共存を見据えた、関西経済の活性化対策や社会経済活動の維持・強化に向けた取組が必要である。

【主な取組】

- ・企業のICT化の取組み推進等、ウィズコロナ時代の新たなビジネス戦略をテーマとするセミナー開催等、情報発信機能を強化する。
- ・首都圏等での地域魅力プロモーションのオンライン化について検討する。
- ・海外プロモーションについては、渡航制限等を勘案し、ネットワークや拠点等を有する現地事業者と連携して実施する。
- ・展示会については、「感染症対策」や「新たな生活様式への転換」を主要テーマとするなど出店のあり方について検討する。

(構成団体の取組例)

- ・中小企業に対する制度融資の融資枠の拡大、利子補給の実施や売上高が減少した事業者の事業継続に向けた支援を行う。
- ・感染拡大の影響により解雇等された求職者に対し、人材の育成と正規雇用につなげる仕組みを構築する。
- ・雇用調整助成金を活用し、従業員の教育訓練を推進し職業能力の向上を図る事業者に対し、雇用調整助成金の上乗せ支給を実施する。
- ・中小企業、小規模事業者等の「新しい生活様式」に対応した事業を行うために必要となる経費に対して補助する。
- ・商店街の各店舗が事業再出発に向けて行う「新しい生活様式」に対応した店舗改修等を支援する。
- ・交通事業者が業界ガイドラインに沿った安全・安心な感染防止対策を実施するために必要な経費を支援する。